

岸高祭について

岸高祭とは、岸高生の岸高生による岸高生のためのお祭りである。……と言うだけでは説明にならないので、以下具体的に説明する。

岸高祭は、本来は文化祭と体育祭を合わせたものである。しかし、現在文化祭と体育祭は別々に行われており、文化祭のみを指して岸高祭ということもある。

岸高祭の始まりは、1948年11月にさかのぼる。ただしその要素の一部については岸高祭開催以前から存在し、運動会については1898年、開校直後から実施されており、大正時代初期までのそれは現在と同様の娯楽的なものであった。また、大正時代には校内で盛んに展覧会が開かれていた。また1947年には岸中創立50周年式典として運動会などが行われており、岸高祭はこれらの要素を受け継ぐ面もあると考えられる。

なお、2019年度の第72回までは、西暦に53を足すか47を引いた数の下2桁が岸高祭の回数となる。ここからの記事では西暦の記述を省略することがあるが、この方法で西暦を割り出すことができる。

文化祭の時期について

1948年の第1回以来、第10回までは岸高祭は文化祭・体育祭ともに10月中旬に行われた。その後、第30回までと第38～54回では9月下旬開催となった。第31回（1978年）～37回（1984年）では1979年から行われた共通第一次学力試験（センター試験・共通テストの前身）の影響により文化祭6月・体育祭9月の分割開催となったが、結局はあまり意味がなかったのか第38回では以前の9月同時開催に戻った。

その後、第55～58回では9月上旬開催となったのち、第59回（2006年）で文化祭9月・体育祭6月の分割開催となり、翌年の第60回からは文化祭は6月、体育祭は9月に開催されるようになった。

組織

長らく岸高祭の運営は岸高祭実行委員会によって行われていた。これは一部の自治会委員会（代議員からなる委員会のこと）と十数個の小委員会によって構成されており、小委員会は四役・各学年執行委員（代議員の学年代表）・岸高祭実行委員と各分掌から数名ずつ割り当てられた教員（学級担任は対象外、2005年の場合は計22名）によって構成されていた。また、特定の委員会には放送部員も加わっていた。

岸高祭についての意思決定機関として岸高祭運営委員会も存在していた。これは四役・岸高祭関連の委員会委員長、自治会顧問で構成されていた。

しかし、2013年度から2016年度の間には岸高祭実行委員会は廃止され、運営については教員と自治会執行部、実務については自治会執行部・代議員・学級委員に直接割り振ることとなった。

下の表は、2003年度の岸高祭に関連する自治会委員会とその活動内容である。

委員会名	活動内容（2003年度）
文化	アトラクションコンサート（～1999年度）
集会	岸高祭の開・閉会式 後夜祭のファイヤーストーム
庶務	ポスターの募集 ビデオ記録
厚生	募金
会計	岸高祭予算

下の表は、2005年度の岸高祭実行委員会小委員会の一覧である。

委員会名	活動内容
総務	広報活動、統一テーマの募集、岸高祭参加団体の募集など
準備	プログラム製作、机移動、物品貸し出し
討公	提案者の募集、提案内容資料作成、会場の割り当て、生徒の振り分け
芸能祭	芸能祭参加部門の運営、当日の多目的ホール当番
視聴覚	視聴覚部門の運営、機器貸出、撮影・編集の技術指導、当日の当番など
展示	展示製作部門の運営（門の製作・物品バザーを含む）、展示部門部屋の割り振り
食品バザー	食品バザーの指導、衛生管理、当日の調理室当番
体育祭	プログラム・手引き・メンバー表作成、準備と片付け
放送	多目的ホールの放送機器準備、体育祭の放送、テープの準備
警備	文化祭・体育祭の警備、校内巡視、自転車置き場の案内、延長の届け出
衛生	ゴミの分別収集、ゴミ箱の設置
金券	金券の作成、金券関係の会計処理

2012年度では以下の通りである。2005年度から変更された点のみ記載している。

総務：SFC・東日本大震災への募金が追加され、岸高祭参加団体の募集が削除

備品（元・準備）：プログラム製作、机移動が削除

討公：廃止

芸能祭：芸能祭参加部門の運営が削除

製作・イベント・展示・映像（元・展示、視聴覚）：不明

食品バザー：不明

体育祭、放送：体育祭と文化祭の分離により岸高祭実行委員会としては廃止

警備：下校指導・空き教室の戸締りの点検が追加され、延長の届け出が削除

衛生：SFCのペンキ汚れ防止が追加

金券：変化なし

1998年度以降の各委員会の変遷は以下の通りである。

- ・ 1999年度：物品バザーがバザー委員会から展示委員会に移行
- ・ 2001年度：バザー委員会から金券委員会が独立
- ・ 2006年度：文化祭と体育祭の時期が分離されたことから、体育祭委員会と放送委員会が分離される
- ・ 2007年度：討公の廃止に伴い討公委員会も廃止される
- ・ 2008年度：視聴覚、展示、食品バザー委員会の生徒割り当てが廃止され、教員のみの組織となる
- ・ 2009年度：展示委員会が製作・イベント・展示委員会となる
- ・ 2010年度のある資料では委員会ではなく係と呼称されている
- ・ 2012年度では準備委員会が備品委員会となっている

各企画補助金

岸高祭に参加する各クラス・クラブへの補助金の一覧である。空欄の箇所は不明である。

	芸能祭	視聴覚・ 展示	正門	物品 バザー	食品 バザー	クラブ 物品バザー	クラブ その他
1997		1000	10000	3000	1000		1000
1998	3000	3000		1000	1000	1000	3000
1999	4000	3000	20000		0		3000
2000	4000	3000	20000*2	3000	0		3000
2001	4000	3000	20000*2	3000	0	3000	3000
2002	4000	3000	企画なし	3000	0	3000	3000
2003	5000	3000	企画なし	3000	0	3000	3000
2004	5000	3000	20000	3000	0	3000	3000
2005	10000	3000	企画なし	3000	0	3000	3000
2006	8000	3000	20000	0	0	3000	3000
2007	8000	3000	20000	3000	0	3000	3000

	芸能祭	正門	有料企画	無料企画	クラブ 有料企画	クラブ 無料企画
2008	8000	企画なし	0	3000	0	3000
2009	12000	企画なし	4000	7000	0	3000
2010	12000	企画なし	4000	7000	0	3000
2011	12000	企画なし	4000	7000	0	3000
2012	12000	企画なし	4000	7000	0	3000
2013	12000	企画なし	4000	7000	0	3000
2014		企画なし	4000		0	
2015		企画なし				
2016	12000		4000	7000	0	3000
2017	13000	企画なし	5000	8000		
2018	13000	企画なし	5000	8000		

正門アーチについて

正門アーチの歴史については、実はかなり深い。1984年の文化祭プログラムには「校内装飾 1-7 アーチ」という記述がある。

門の装飾が行われたとは断定することはできないが、このころからクラス企画による学校の装飾が行われたことがわかる。

門の装飾または製作が行われたとはっきり断定できるのは、1987年の岸高祭。その後、校舎の建て替えによる中断を挟みながらも、2007年まではクラス企画による門の製作が行われていた。ただし、その形式は現在とは少し異なるものであったようだ。

(図1は2007年の1年6組「くにもん」。正門そのものではなく、正門の奥に装飾があることがわかる。)

また、2004年には自治会による8m×8mの垂れ幕の制作も行われている。

しかし2008年は門の製作は行われなかった。(図2、校舎に布でテーマ掲示が行われたのみ。)



(図1 (左): 2007年、図2 (中): 2008年、図3 (右): 2009年)

翌年、2009年には、自治会により、図3の左下のように正門に低い柱を立て、「第六十二回岸高祭」という字が掲げられた。これが現在の形式の正門アーチの始まりである。

2011年には現在と同じ柱が使われるようになり (図4の左側)、その後しばらくは同じデザインが使い回されていたものの、2014年に横断幕が掲げられるようになり (図6)、その後は毎年異なるデザインとなっている。



(図4 (左): 2011年、図5 (中): 2013年、図6 (右): 2014年)

2016年度には9年ぶりにクラス企画により正門アーチが制作されたものの、基本的に正門アーチは自治会執行部が制作している。正門アーチにより見栄えが良くなっている一方で、執行部員の負担が大きいという問題もある。苦勞して作ったのにクオリティが低すぎるなんて言われた日には――



(図7 (左) : 2015年、図8 (中) : 2016年、図9 (右) : 2017年)

そのこともあってか、2019年度は従来の正門アーチが制作されなくなり、2008年度と同様に壁面に装飾が施されるのみとなった。

資料

芸能祭

1999

- ・芸能祭拡大委員会が芸能祭委員と芸能祭クラス委員で構成され、講堂の準備、運営、クラスとの連絡を行う。
- ・芸能祭で上演中の出入りは原則禁止。(1998も)
- ・芸能祭の立ち稽古1時間×1、舞台稽古30or40分×3、リハーサル30分×2 (1998も)

2000：舞台稽古40分*2回、リハーサル1回（両方とも市民会館）

受付として、各時間帯3～4人、7*2時間帯

2002：リハーサル1時間1回のみ。舞台説明会を実施。

2003：芸能祭の舞台稽古、リハーサルは2回ずつ実施。

2004：芸能祭の立ち稽古3回、舞台稽古3回、リハーサル2回。

2009：立ち稽古1回、舞台稽古3回、リハーサル2回

2010：立ち稽古30分*1回、舞台稽古40分*3回、リハーサル2回

芸能祭の中心は演出係、次に作者、舞台監督は任意

演技講習会が開始。2014年度時点でもある。

音響はCDによるサンプリング。

2011：立ち稽古30分*1回、舞台稽古40分*3回、リハーサル30分*1回、プレ公演1回

文化祭後に多目的ホールの芸能祭関連の設備（ワイヤレスマイク・サンプラー？）を更新。

2012：芸能祭の音響はCD・MD・USBメモリ・SDカード・マイクが使用可能。

サンプリングはCD・MD・マイクのみ。

従来の音響・照明・装置講習会に加え、照明講習会（照明係に機器を操作してもらう）が追加。

文化祭その他

2002：ゴミ置き場は第一グラウンド部室前

2004：ゴミ置き場はプール横

体育祭

障害物競走のコース内容

2004年：麻袋、二重縄跳び5回、跳び箱、ハードル、ざるをボールで運ぶ、竹馬

2006～08年：麻袋、二重縄跳び5回、コーンバー潜り、ハードル、ざるをボールで運ぶ、竹ぼっくり

2014,15,17,18年：麻袋、二重縄跳び5回、コーンバー潜り、ハードル、(交代)、ざるをボールで運ぶ、竹ぼっくり

2016年：麻袋、網潜り、第1走者と第2走者が共同でカードに書かれたものを借りに行く、竹ぼっくり、粉の中の飴を食べる

パフォの人数

2006～08年：1団50名以内

2014年：パフォは1団60名以内、3年は40名以内

2016年：パフォは70名以内

2017,18年：パフォは1団73名以内、3年は43名以内（3年生の3役を含む）

クラブ対抗リレー

2014年：クラブ対抗リレーは4人400m

2017,18年：クラブ対抗リレーは4人200m

開催時間

2006年度以降はプログラム、それ以前は自治会所蔵資料による。

1998・99：土曜日は15：10に点呼、日曜日は14：30から装飾を片付け、15：00から講堂も片付け

2001：1日目は9：45～15：00、2日目は15：30まで

2002：1日目は芸能祭が9：30、他が10：00開始で15：20終了、2日目は15：00終了

2003：芸能祭開場が9：00、開演が9：30～15：10、他が10：00開場、14：30片付け開始

2004：開始時間が9：30に

2005：9:00～15:00

2006以降：9:00～15:00

開会式の流れ

2000年度はプログラム、他は自治会所蔵資料より

1998：開会宣言、会長挨拶、校長挨拶、統一テーマ・ポスターの表彰、ファンファーレ&風船あげ、諸連絡

プログラムではファンファーレが開会宣言の後にある。

1999：会長挨拶、校長挨拶、統一テーマ・ポスターの表彰、開会宣言、ファンファーレ、風船あげ&クラッカー、諸連絡

2000：校長挨拶、会長挨拶、開会宣言、風船あげ&クラッカー、ファンファーレ、諸連絡

2001：1グラ。校長挨拶、会長挨拶、諸連絡、開会宣言（集会委員長）、ファンファーレ&風船あげ&クラッカー

プログラムでは諸連絡が最後となっているほか、ファンファーレが他の2つより早い。

2002：校長挨拶、会長挨拶、開会宣言（副会長）、ファンファーレ、花火、諸連絡

総括によると、ゴミが少ない、風船とクラッカーの準備時間がなくスムーズと好評だった。

会長挨拶が校長挨拶より後なのはおかしいと意見があった。

2003：1グラ。校長挨拶、会長挨拶、開会宣言（会長）、ファンファーレ、花火&クラッカー、諸連絡

花火にはパラシュートがついていた。

2004：中庭。会長挨拶、校長挨拶、開会宣言（副会長）、ファンファーレ、花火&クラッカー、

諸連絡

2006 : 会長挨拶、諸連絡、開会宣言・クラッカー、ファンファーレ、風船、DONクラッカー

2007 : 会長挨拶、校長挨拶、クラスアピール、開会宣言・クラッカー、ファンファーレ・風船、DONクラッカー

2008 : 校長、自治会指導部長挨拶、会長挨拶、警備委員長の諸注意、クラスアピール、開会宣言、ファンファーレ→クラッカー→風船

閉会式の流れ

1998 : 体育大会閉会式終了後、副会長挨拶、校歌斉唱・校旗降納、閉会宣言、諸連絡

1999 : 体育大会閉会式終了後、副会長挨拶、学校長講評、校歌斉唱・校旗降納、閉会宣言、諸連絡

2001 : 第1グラウンドで開催。各委員会講評（無かったという説も）、副会長挨拶、学校長挨拶、PTA会長挨拶、校歌斉唱・校旗降納、閉会宣言（副集会委員長）、諸連絡

2002 : 会長挨拶、学校長挨拶、PTA会長挨拶、校歌斉唱・校旗降納、閉会宣言（副会長）、諸連絡

2003 : 会長挨拶、教頭講評、PTA会長挨拶、校歌斉唱・校旗降納、閉会宣言（副会長）、諸連絡

2004 : 書記挨拶、教頭講評、閉会あいさつ（会計）

2010 : 16 : 00からSFC発表と閉会イベント3団体

2012 : 16 : 00～16 : 45まで、閉会イベント3団体（SFC発表は不明）

2013 : 16 : 30～17 : 00まで、閉会イベント2団体（SFC発表は不明）

2017 : 17 : 00～17:30、SFC発表と閉会イベント1団体

2018 : 16 : 45からSFC発表と閉会イベント1団体

ファイヤーストームの流れ

1998・99 : 中庭で点火、フォークダンス、解散（16 : 30～18 : 00）

2001 : 1グラ。16 : 30～18 : 30、第一グラウンドでフォークダンス、

2002 : 1グラ。16 : 30～18 : 30、第一グラウンドでフォークダンス、最後は花火

2003 : 中庭開催

2005 : 16 : 30から、ドラゴン花火

2006 : 文化祭後の17 : 00から、16 : 00～50は中庭イベント、しかし中止に

2007 : 体育祭後の17 : 00から、花火・アメ・シャボン玉・点火 音楽スタート 18 : 15打ち上げ花火 18 : 30消火

2008 : 体育祭後の17 : 00から、アメ配布→校舎からワイヤーを使って点火 17 : 15音楽スタート 18 : 15打ち上げ花火

2012 : 17 : 00から、ダンス・キャンプファイヤー・花火

2014 : 16 : 50からフォークダンスの練習、17 : 00からダンス・キャンプファイヤー・花火